

プリウス モデルスタセレクション

スカッフプレート 取付要領書

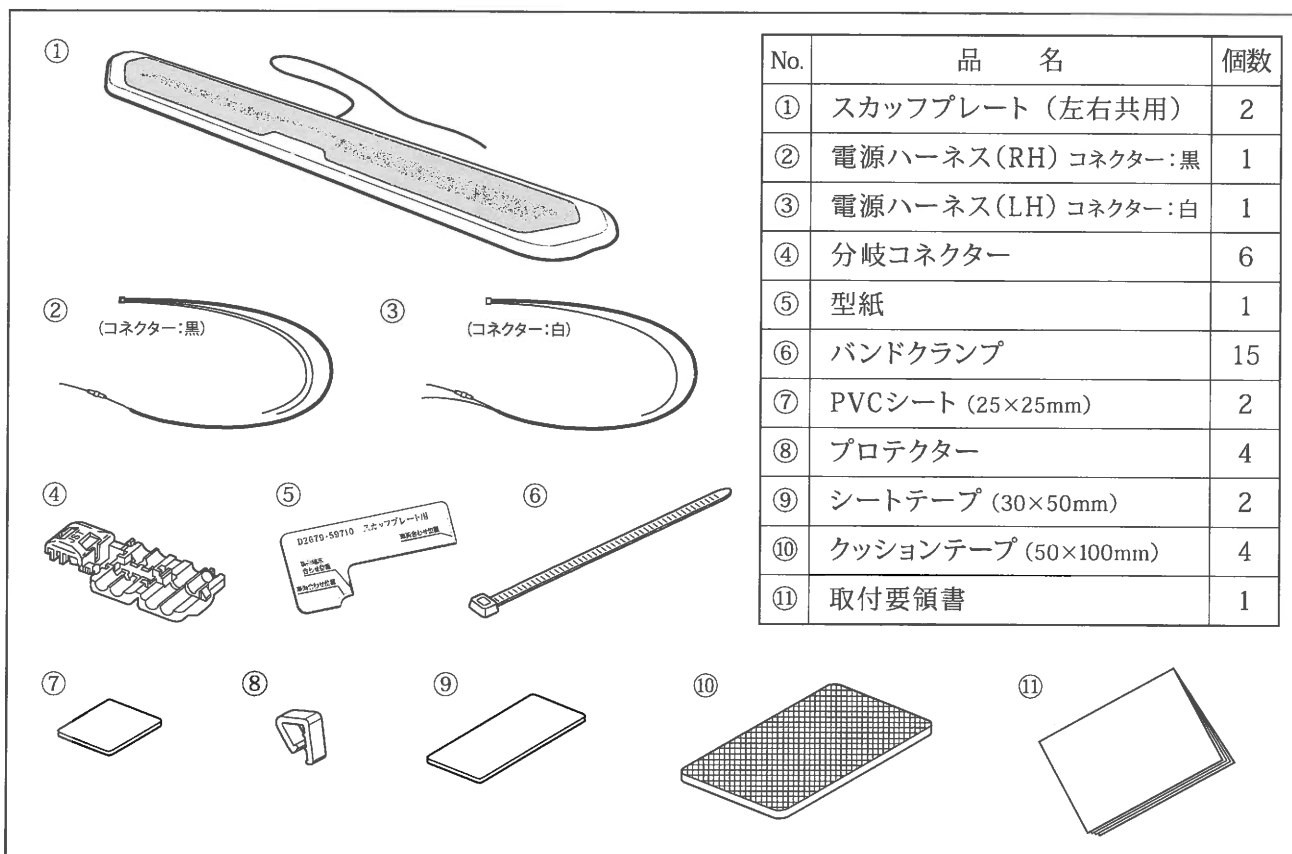
設定型式：全型式 設定グレード：全グレード

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、スカッフプレートの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

品番

D2679-59710

構成部品





取付けに必要な工具

一般工具, 脱脂剤, 保護テープ, ビニールテープ, ウェス, リムーバー, ドライヤー(15°C以下の場合), マスキングテープ

取付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をして頂く為、特にお守り頂きたいことを次のマークで表示しています。

 **注意** …… 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を破損するなどの恐れがあることを記載しています。

 **アドバイス** …… スピーディーに作業して頂く上で、知っておいて頂きたいことを記載しています。

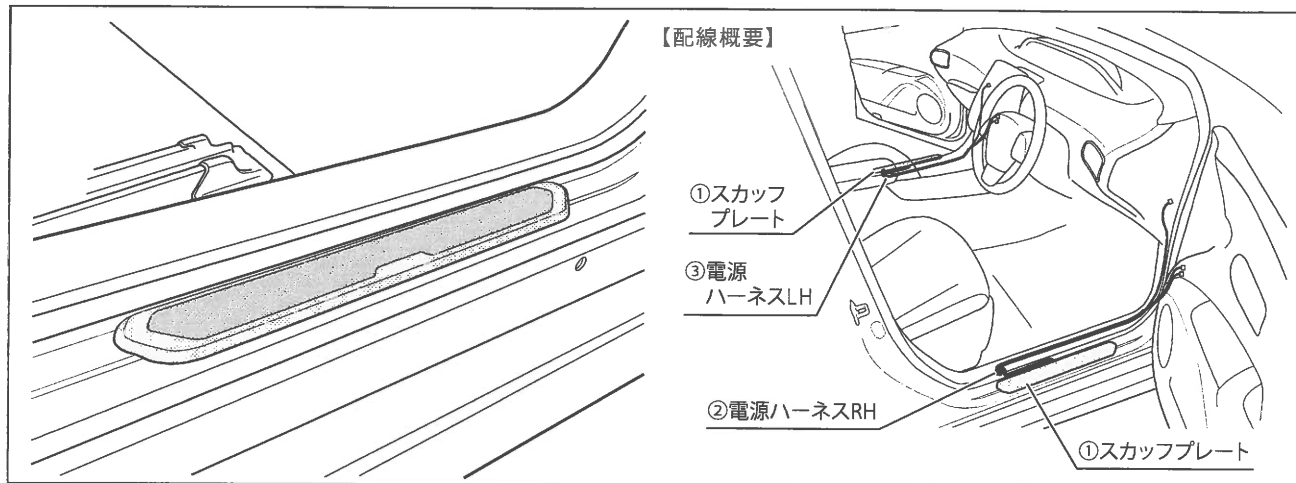
- **重要** ■ 本製品は、適合車種（12V仕様）以外の車には取り付けできません。
- 本製品は、用途以外の目的で使用しないでください。
- 取付け前に内装部品に傷がついていないか点検してください。
- **重要** ■ 取付作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に作動させてください。
- 取付作業中は、車をエンジン停止状態にしてください。（アイドリングストップ状態も不可）
- **重要** ■ 取付け作業前に必ずバッテリーの（－）端子を外してください。
 - ・（－）端子を（＋）端子と接触しないようにしてください。
- 本製品の取り付けには、内装部品の取り外し／取り付け作業を行います。
 - ・ 取り外し作業で内装部品に傷がつかないように注意してください。
 - ・ 取り外しに際して、紛失や混乱が無いように整理してください。
 - ・ 復元の際に各部品の取り付けを間違えないよう配慮してください。
- 構成部品及び部品点数が取付要領書通りになっているか、また、不良部品の混在が無いか確認してください。
- **重要** ■ 車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照してください。
 - ・ 本取付要領書で指示している部品以外は取り外さないでください。
- **重要** ■ ハーネスの配線には十分注意してください。誤った配線を行うと故障の原因になります。
 - ・ 必ず取付要領書に従って配線を行ってください。
- ハーネスを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないでください。
 - ・ 発熱や断線の原因になります。
- **重要** ■ ハーネスの取り回しは、必ず取付要領書通りに行ってください。
- 誤った取り付け・分解・改造等は、破損・感電・ショートに繋がり故障の原因になります。
- 本体を取り付ける面のワックス、油分、ホコリなどを脱脂剤等で十分に除去してください。
- 気温が下がる（15℃以下）と、両面テープの接着力が低下しますので、テープ及びボディ面をドライヤーで暖めてください。
- 両面テープを貼り直すと急激に接着力が低下します。位置決めに関しては十分ご注意ください。

分岐コネクター使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないよう十分ご注意ください。
- (2) 分岐コネクターは、他の用品が装着されている場合でも必ず、車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクター接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に勘合したことを確認してください。
- (4) 接続するコネクターの端子番号および用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう十分ご注意ください。
- (5) 同一コネクターに複数の分岐コネクターを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損した分岐コネクターは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクターを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理してください。

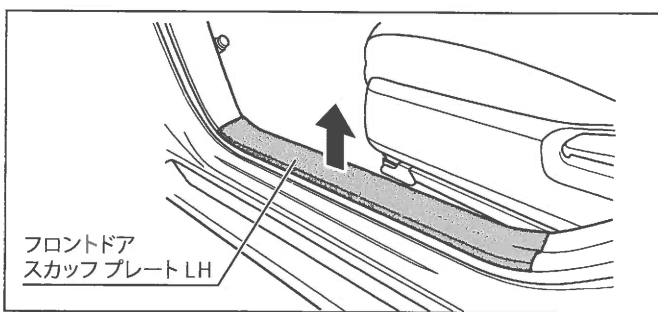
▲ 上記注意事項の未読、注意不足による損害の責任は一切負いかねます。

取付概要



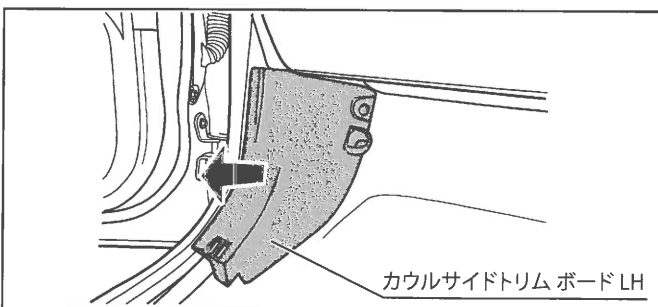
取付要領

● 各車両パーツ脱着は、車両修理書を参照してください。

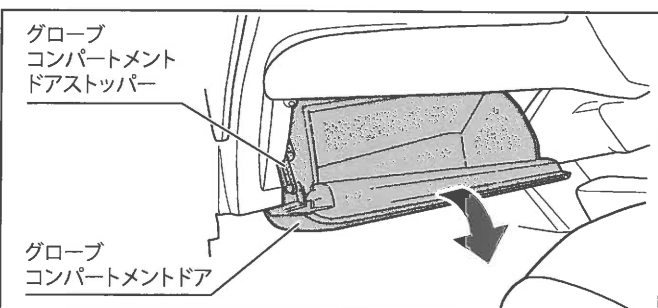


1. 車両部品の取り外し (LH)

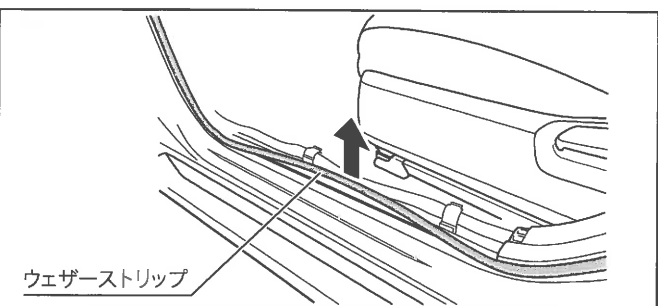
- (1) バッテリーの (－) 端子を外します。
- (2) フロントドアスカッフプレート LH を外します。



- (3) カウルサイドトリムボード LH を外します。



- (4) グローブコンパートメントドア及びグローブコンパートメントドアストッパーを外します。



- (5) 左図を参考にウェザーストリップを一部外します。

2. 電源ハーネスの取り付け(LH)

- (1) 左図を参考にして、助手席側にあるコネクタブロックのコネクター(2箇所)を取り外します。

アドバイス

上部のコネクターブロック配線時は、該当コネクターの右側のコネクターを外すと、作業がし易くなります。

- (2) 左上図の **a** 及び下記アドバイスを参考にして、取り外したコネクターの左上から1番目のハーネス(白色)と③電源ハーネスLHの“赤色”を④分岐コネクターで接続します。

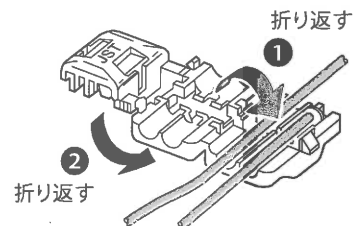
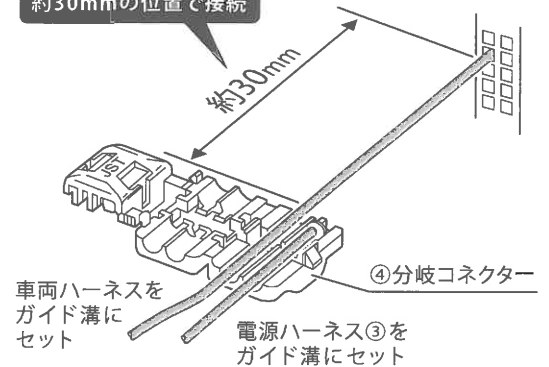
- (3) 左上図の **b** 及び下記アドバイスを参考にして、取り外したコネクターの左下から1番目のハーネス(白-黒色)と③電源ハーネスLHの“黒色”を④分岐コネクターで接続します。

- (4) 左下図の **c** 及び下記アドバイスを参考にして、取り外したコネクターの右上から8番目のハーネス(茶色)と③電源ハーネスLHの“青色”を④分岐コネクターで接続します。

アドバイス

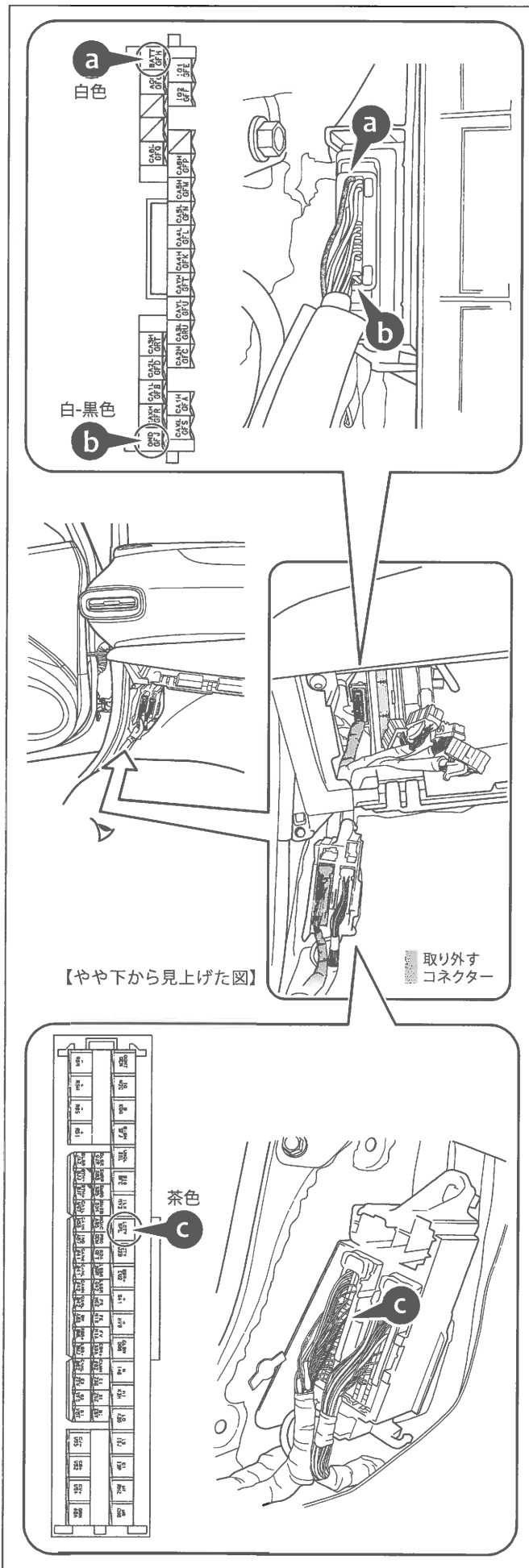
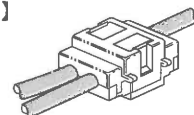
分岐コネクターで接続する際は、下図の要領で行ってください。

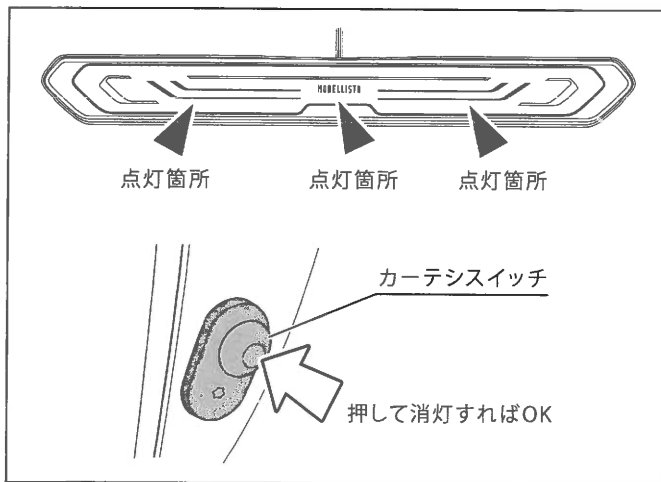
コネクターの根元から
約30mmの位置で接続



※ペンチなど工具を使用してロックがかかるまで確実に挟み込んでください。

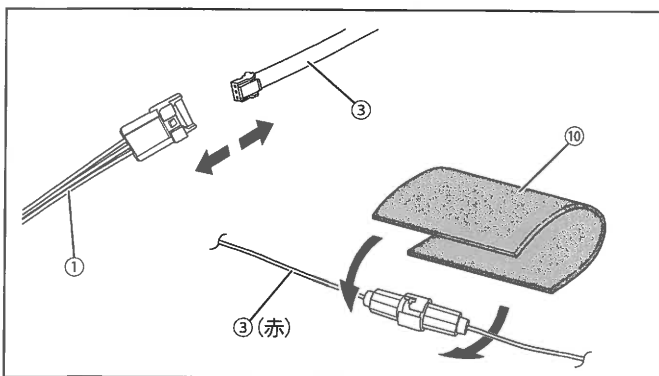
【接続完了状態】





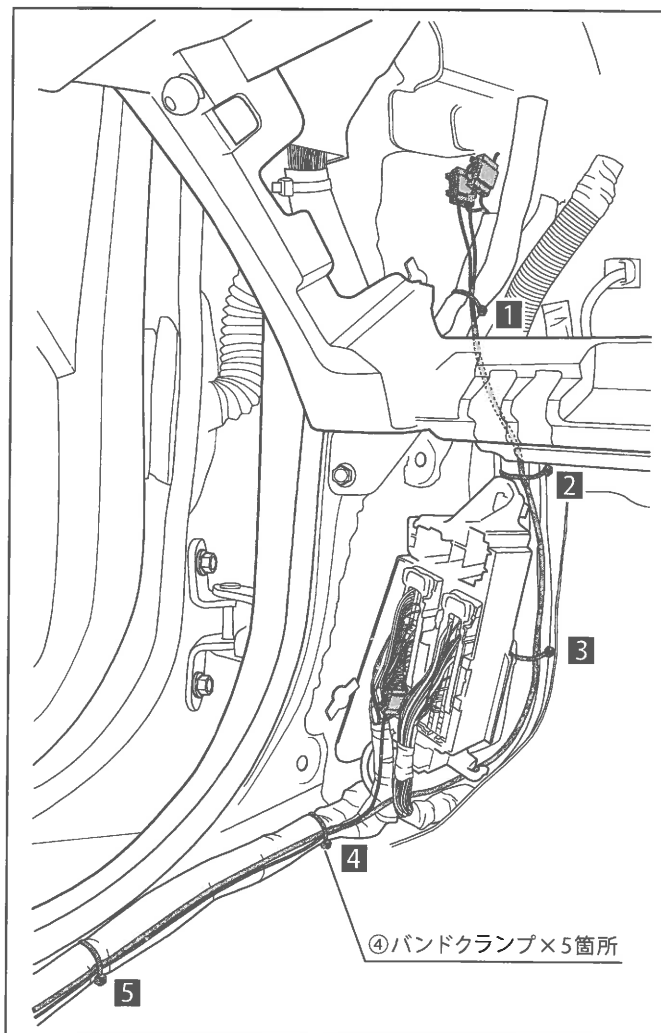
3. 点灯確認

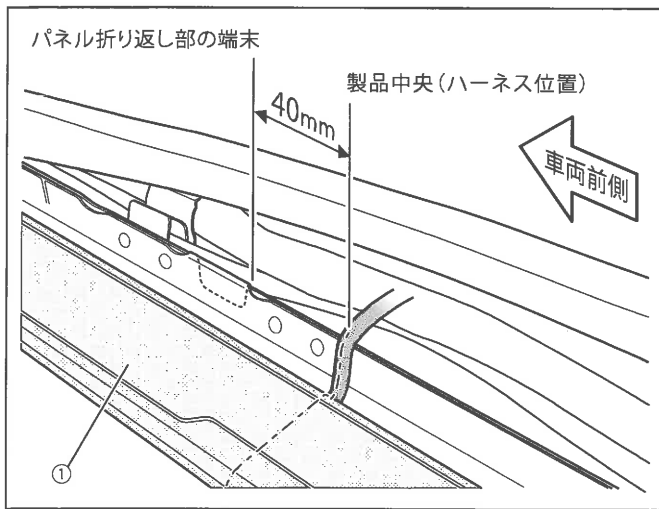
- (1) ①スカフプレートと③電源ハーネスLHのコネクターを接続します。
- (2) 2.で取り外したコネクターを全て接続し、バッテリーの(一)端子を接続します。
- (3) ①スカフプレートが発光していることを確認します。また、カーテシスイッチを押した際に消灯することを確認します。



4. 電源ハーネスのレイアウト(LH)

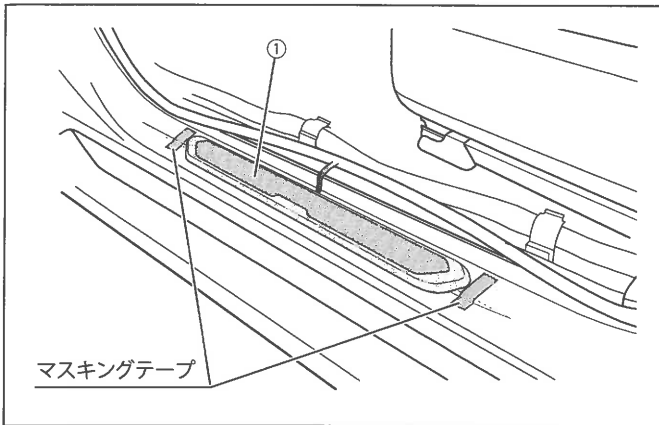
- (1) バッテリーの(一)端子を外します。
- (2) ①スカフプレートと③電源ハーネスLHのコネクターを取り外します。
- (3) ③電源ハーネスLHの“赤色”に付いているヒューズに⑩クッションテープを巻いて保護します。
- (4) 左図を参考にして、③電源ハーネスLHを車両ハーネスに沿ってレイアウトし、④バンドクランプで固定します。(5箇所)
クランプ後、ベルトの余長分はニッパー等でカットします。



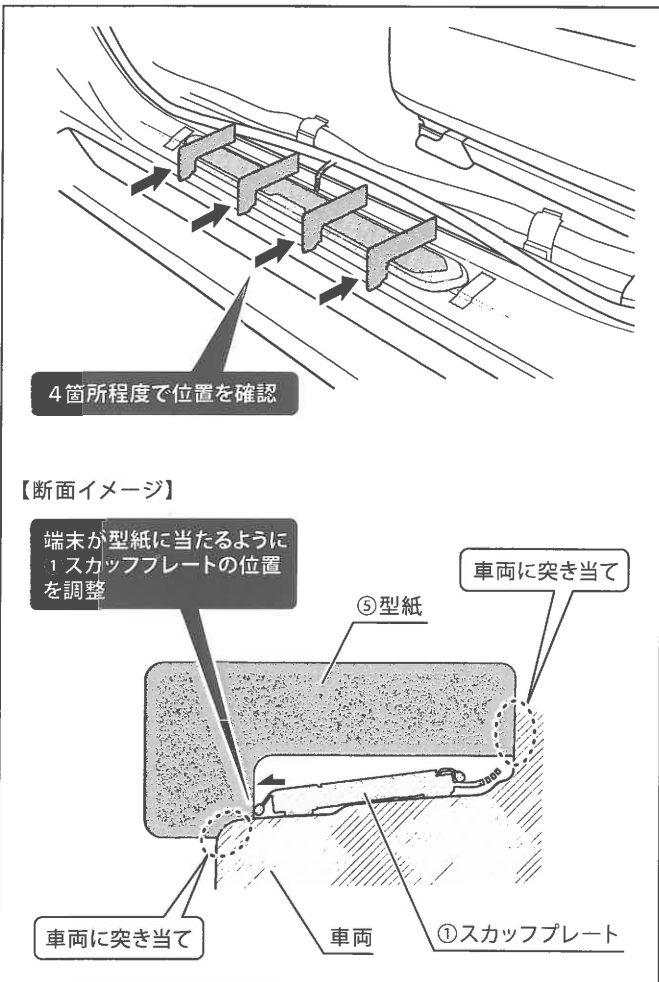


5. スカッフプレートの位置決め(LH)

(1) 左図を参考にして、①スカッフプレートの中央位置を決めます。



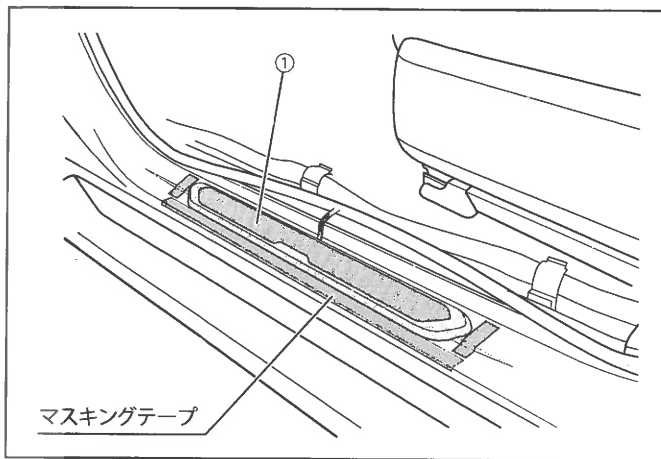
(2) ①スカッフプレート両端末位置にマスキングテープを貼ります。



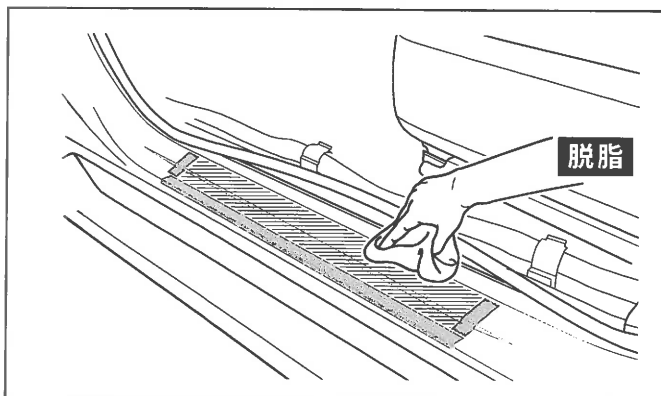
(3) ⑤型紙を使用して左図のように①スカッフプレートの奥行き方向の位置を決めます。

⚠ 注意

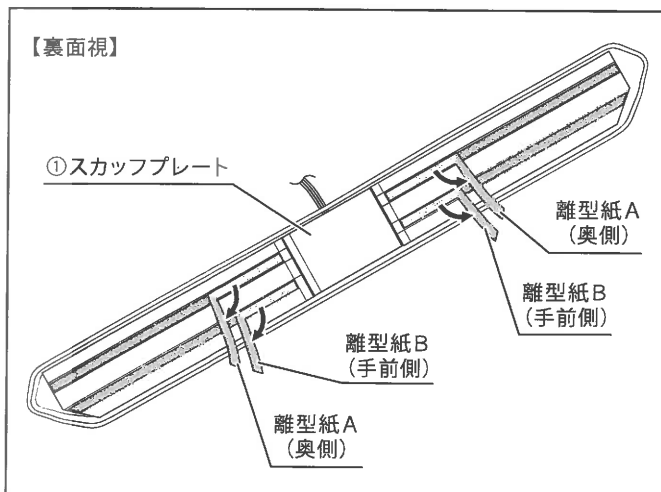
正しい位置で取り付けを行わないと、ドアを締めた際に干渉する恐れがあります。



(4) (3)にて定めた位置で、①スカッフプレート手前側にマスキングテープを貼ります。

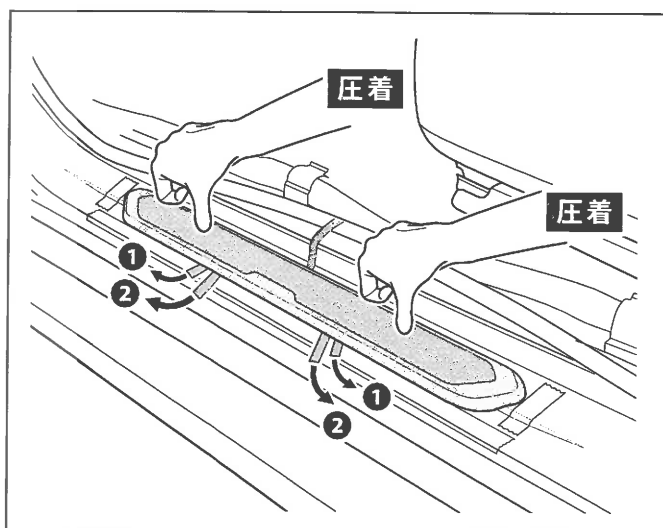


(5) ①スカッフプレートを一旦取り外し、マスキングテープで囲まれた製品貼付け範囲(図中斜線部)を脱脂剤等を使用してウエスできれいに拭き取ります。



6. スカッフプレートの取り付け (LH)

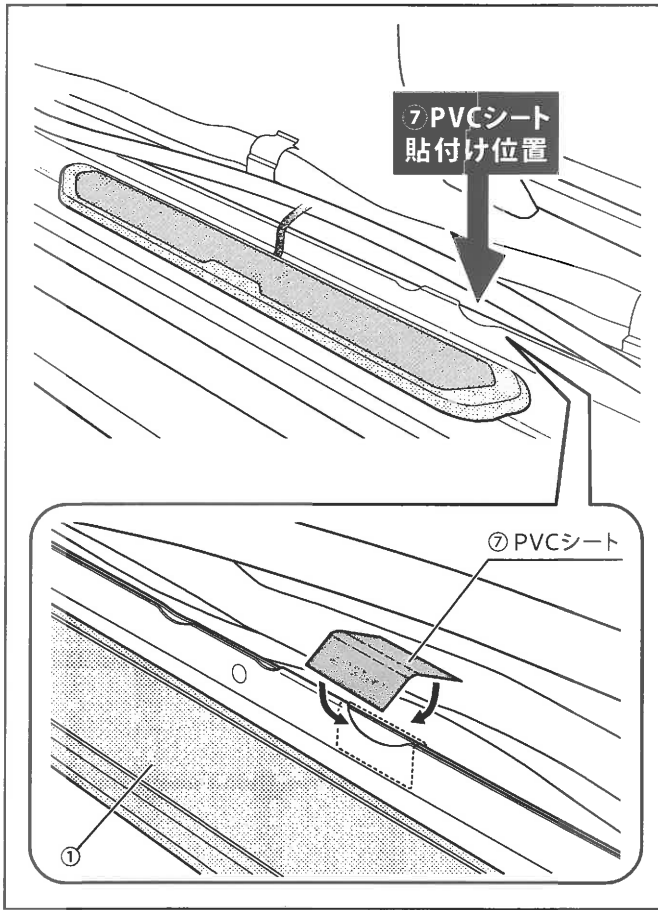
(1) 左図を参考にして、①スカッフプレート裏側の両面テープ離型紙を40~50mm程度剥がし、手前側に折り曲げます。



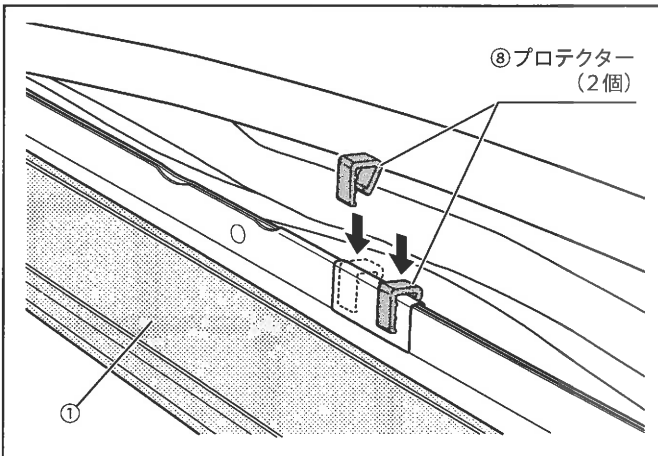
(2) 5.(4)で貼った位置決め用のマスキングテープに合わせて①スカッフプレートを仮付けします。

(3) 左図を参考にして、離型紙A(図中①)から先に矢印方向に向かってゆっくりと剥がし、十分に圧着します。

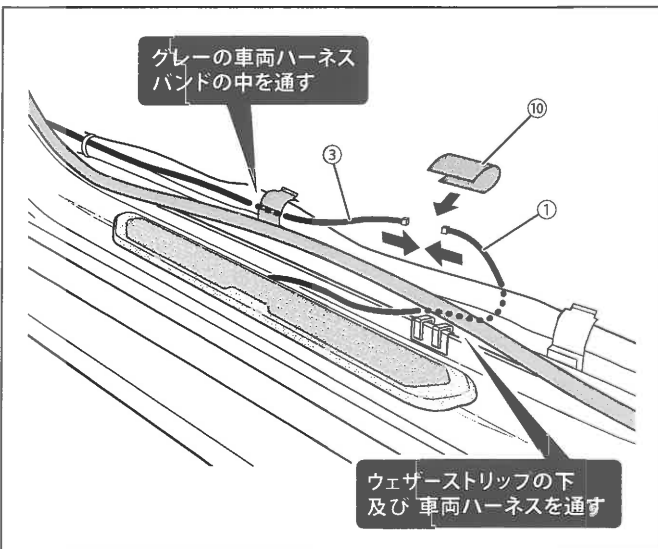
(4) 位置決め用のマスキングテープを剥がします。



(5) 左図を参考にして、ハーネスを車内に引き込む位置に⑦PVCシートを折り曲げて貼り付けます。

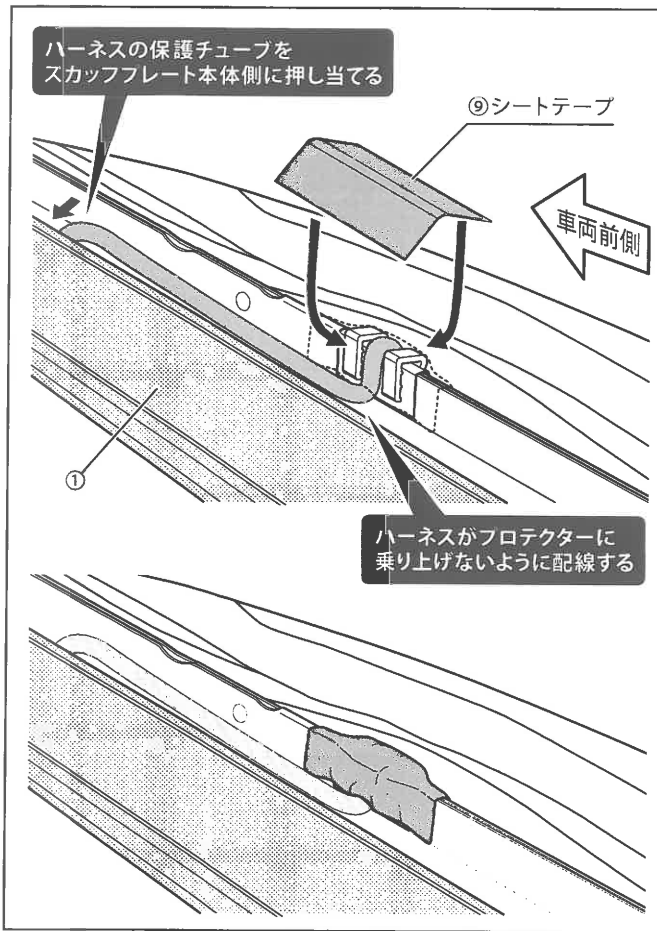


(6) 左図を参考にして、貼り付けた⑦PVCシートの上に⑧プロテクター(2個)をはめ込みます。



(7) ①スカッププレートのハーネスはウェザーストリップ及び車両ハーネスの太い束の下を通し、③電源ハーネスLHは車両ハーネスの太い束を止めているグレーの車両ハーネスバンドの中を通したうえで、コネクタを接続します。

(8) (7)で接続したコネクタ部分を⑩クッションテープで巻いて保護します。

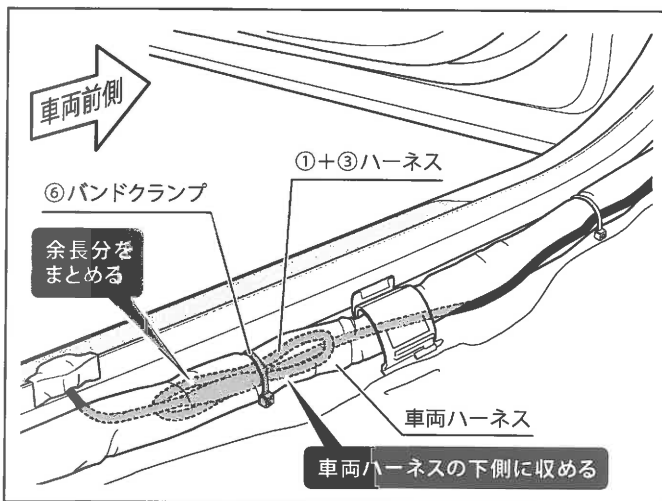


- (9) 左図を参考にして、2個の⑧プロテクターの間
に①スカッフプレートのハーネスを通します。

注意

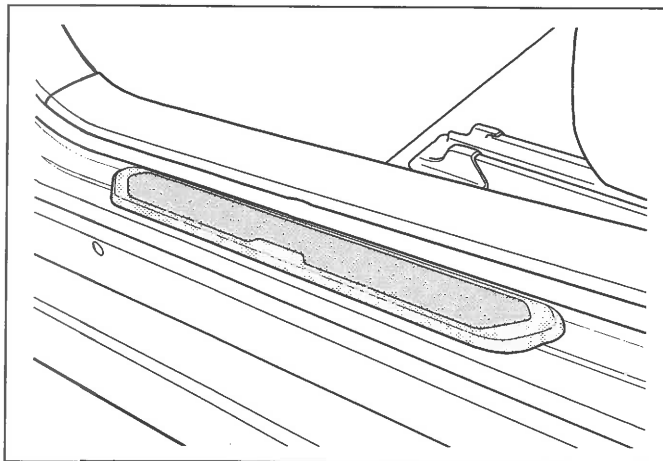
ハーネスをレイアウトする際、ハーネスの保護
チューブをスカッフプレート本体側に押し当て
るようにしてください。

- (10) 2つの⑧プロテクター及びハーネスを上から覆う
ように⑨シートテープを貼り付けます。



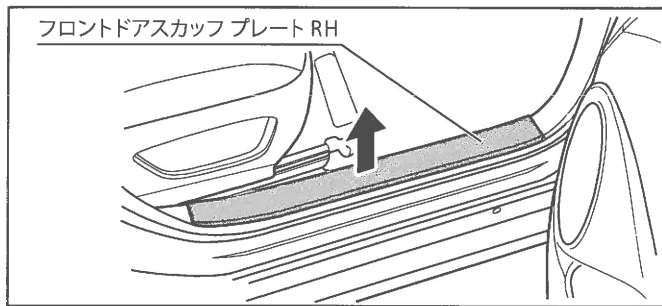
- (11) 左図を参考にして、⑥バンドクランプで固定します。

- (12) ウェザーストリップを復元します。



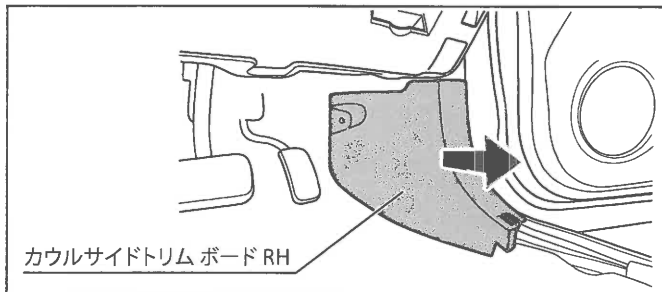
7. 車両部品の復元(LH)

- (1) 1. で取り外した車両部品を全て復元します。

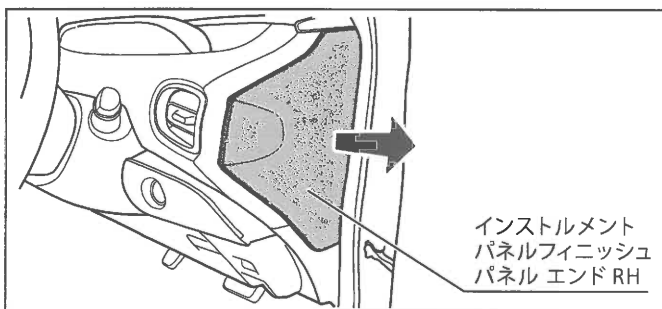


8. 車両部品の取り外し (RH)

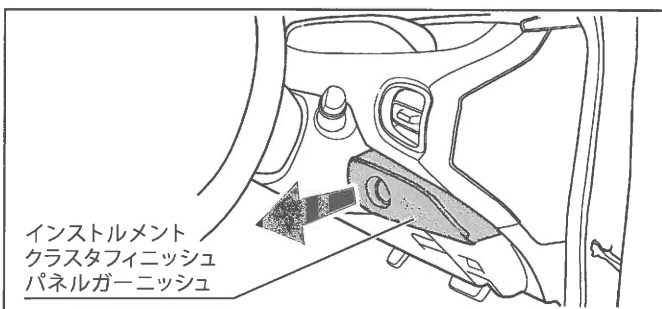
- (1) フロントドアスカッフプレート RHを外します。
- (2) 助手席側と同様にウェザーストリップを一部外します。



- (3) カウルサイドトリム ボード RHを外します。



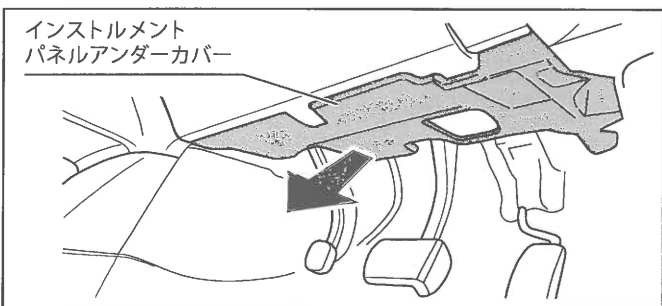
- (4) インストルメントパネルフィニッシュパネル エンド RHを外します。



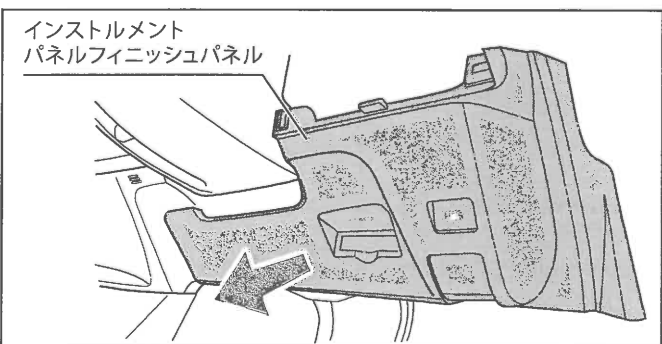
- (5) インストルメントクラスタフィニッシュパネルガーニッシュを外します。

⚠ 注意

車両部品取り外しの際、裏側のコネクタを断線させないように取り外してください。



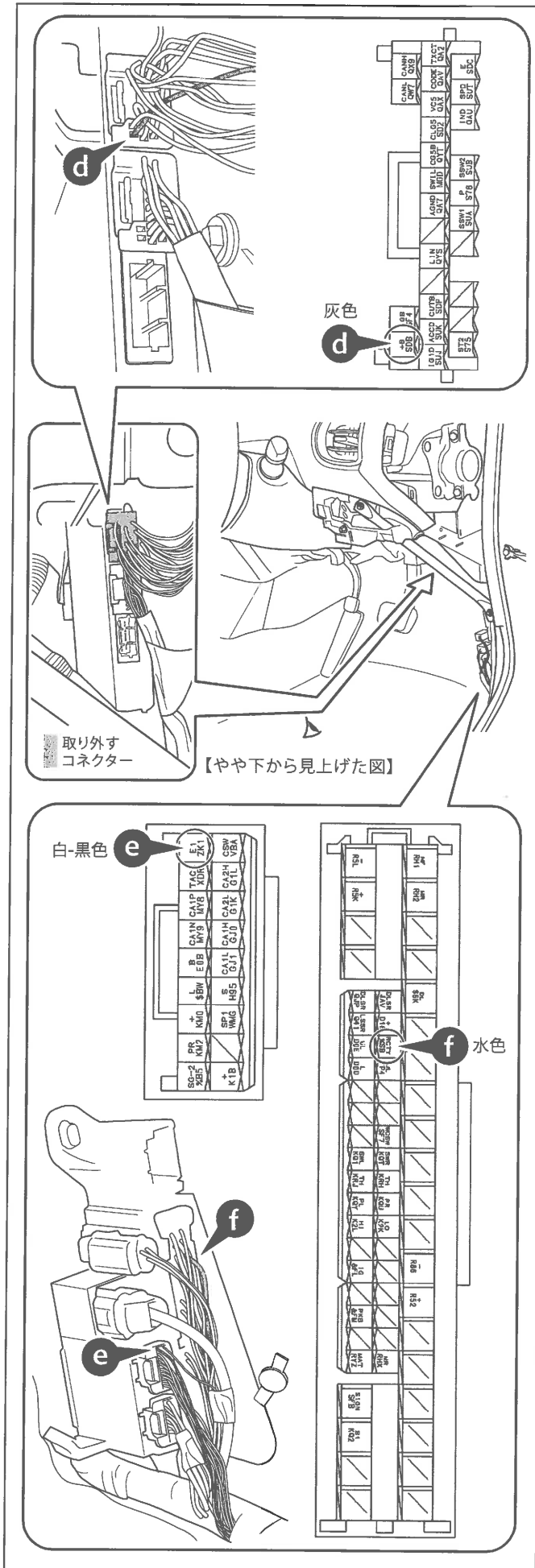
- (6) インストルメントパネル アンダーカバーを外します。



- (7) インストルメントパネルフィニッシュパネルを外します。

⚠ 注意

車両部品取り外しの際、裏側のコネクタを断線させないように取り外してください。

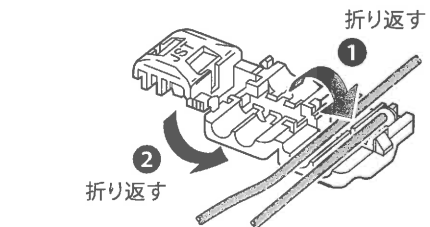
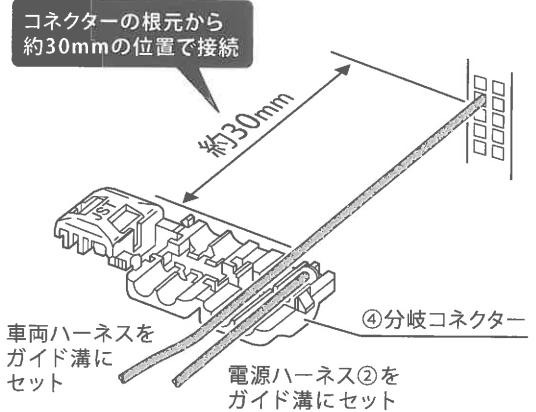


9. 電源ハーネスの取り付け(RH)

- (1) 左図を参考にして、運転席側にあるコネクタブロックのコネクター（3箇所）を取り外します。
- (2) 左上図の **d** 及び下記アドバイスを参考にして、取り外したコネクターの左下から1番目のハーネス（灰色）と②電源ハーネスRHの“赤色”を④分岐コネクターで接続します。
- (3) 左下図の **e** 及び下記アドバイスを参考にして、取り外したコネクターの左上から1番目のハーネス（白-黒色）と②電源ハーネスRHの“黒色”を④分岐コネクターで接続します。
- (4) 左下図の **f** 及び下記アドバイスを参考にして、取り外したコネクターの中央上から3番目のハーネス（水色）と②電源ハーネスRHの“青色”を④分岐コネクターで接続します。

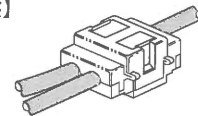
アドバイス

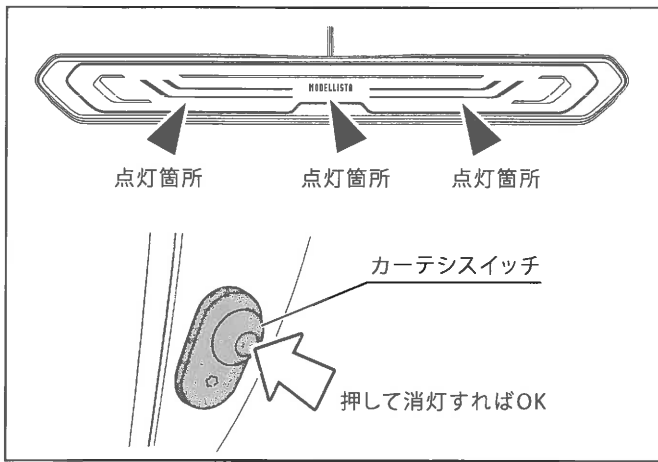
分岐コネクターで接続する際は、下図の要領で行ってください。



※ペンチなど工具を使用してロックがかかるまで確実に挟み込んでください。

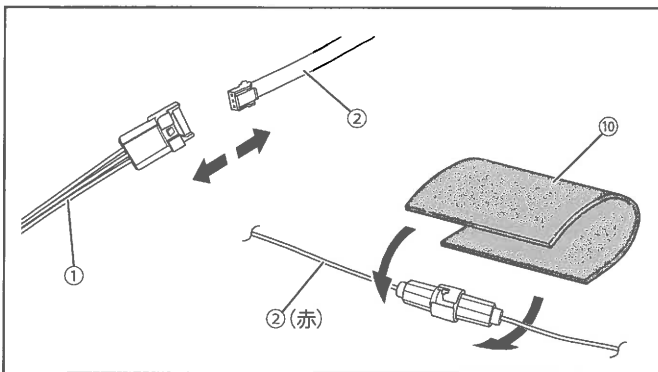
【接続完了状態】





10.点灯確認

- (1) ①スカッププレートと②電源ハーネスRHのコネクターを接続します。
- (2) 9.で取り外したコネクターを全て接続し、バッテリーの(－)端子を接続します。
- (3) ①スカッププレートが発光していることを確認します。また、カーテシスイッチを押した際に消灯することを確認します。

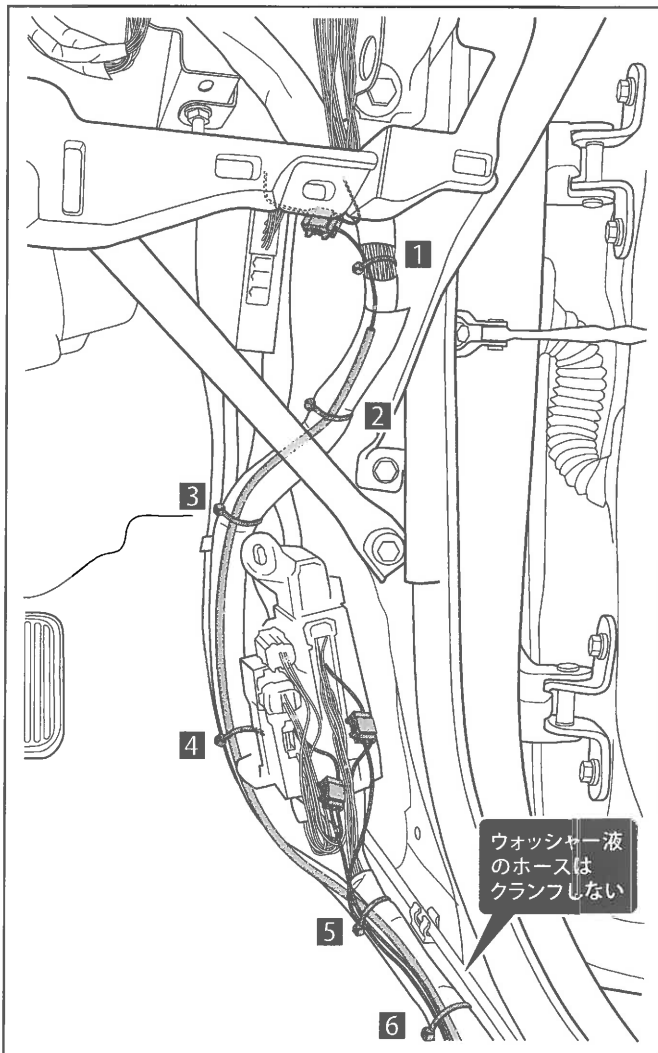


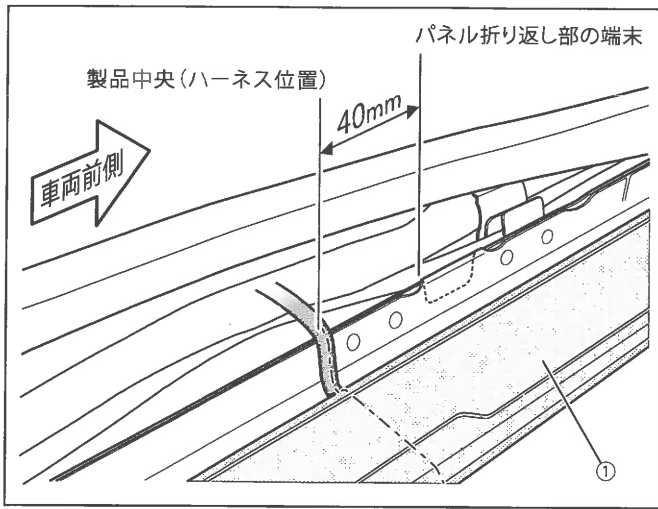
11.電源ハーネスのレイアウト(RH)

- (1) バッテリーの(－)端子を外します。
- (2) ①スカッププレートと②電源ハーネスRHのコネクターを取り外します。
- (3) ②電源ハーネスRHの“赤色”に付いているヒューズに⑩クッションテープを巻いて保護します。
- (4) 左図を参考にして、②電源ハーネスRHを車両ハーネスに沿ってレイアウトし、⑥バンドクランプで固定します。(6箇所)
クランプ後、ベルトの余長分はニッパー等でカットします。

⚠注意

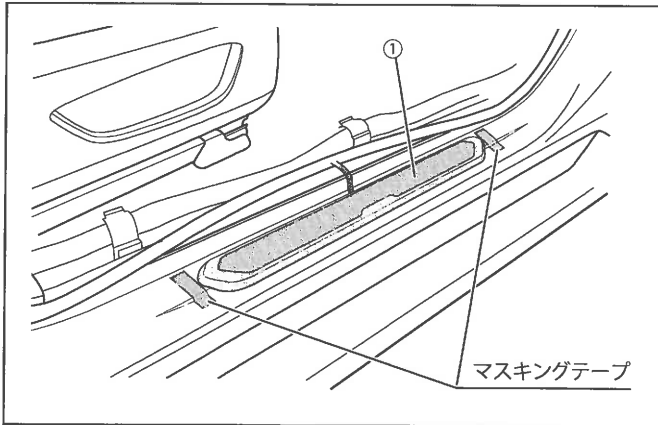
⑤及び⑥のクランプをする際に、ウォッシャー液のホースをクランプしないでください。リヤガラスのウォッシャー液が出なくなる恐れがあります。



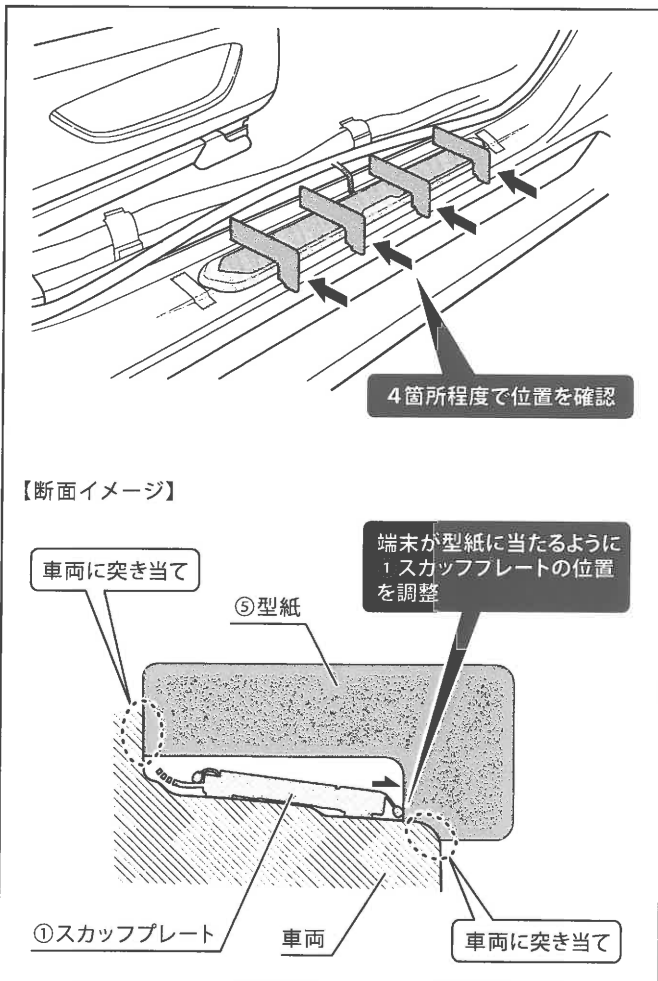


12. スカッフプレートの位置決め (RH)

(1) 左図を参考にして、①スカッフプレートの中央位置を決めます。



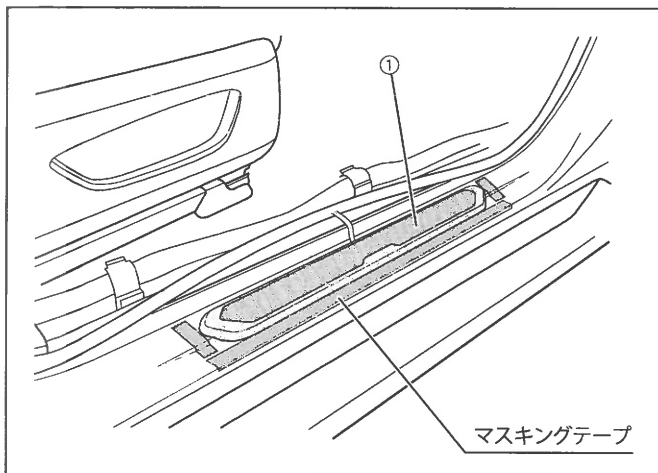
(2) ①スカッフプレート両端末位置にマスキングテープを貼ります。



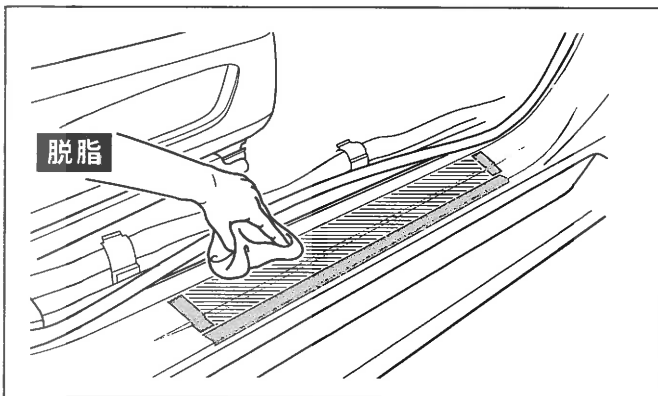
(3) ⑤型紙を使用して左図のように①スカッフプレートの奥行き方向の位置を決めます。

⚠ 注意

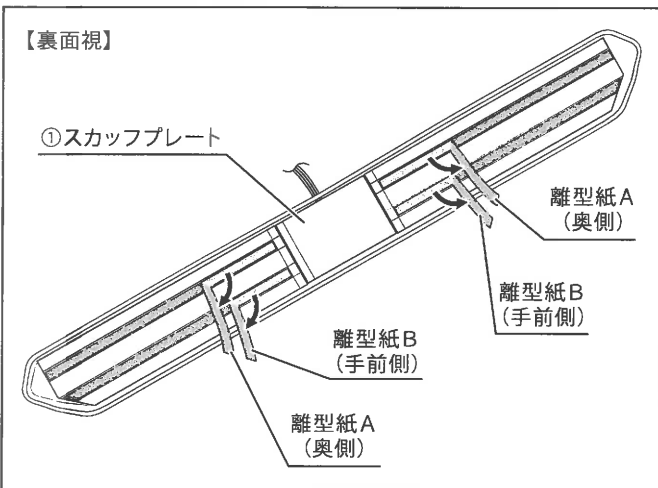
正しい位置で取り付けを行わないと、ドアを締めた際に干渉する恐れがあります。



(4) (3)にて定めた位置で、①スカッフプレート手前側にマスキングテープを貼ります。

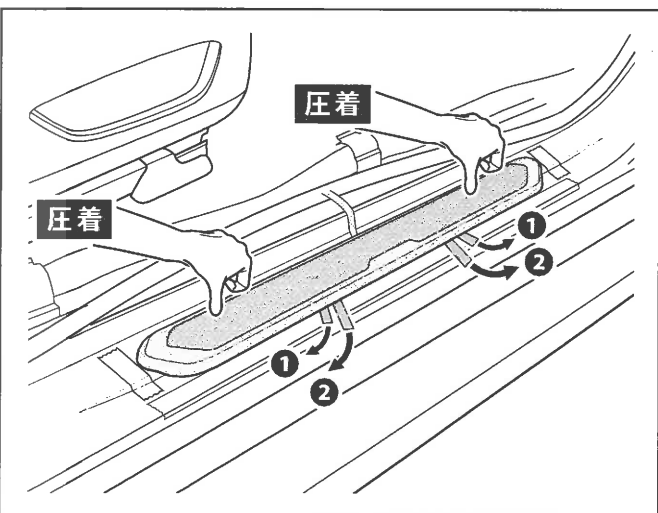


(5) ①スカッフプレートを一旦取り外し、マスキングテープで囲まれた製品貼付け範囲(図中斜線部)を脱脂剤等を使用してウエスできれいに拭き取ります。



13. スカッフプレートの取り付け (RH)

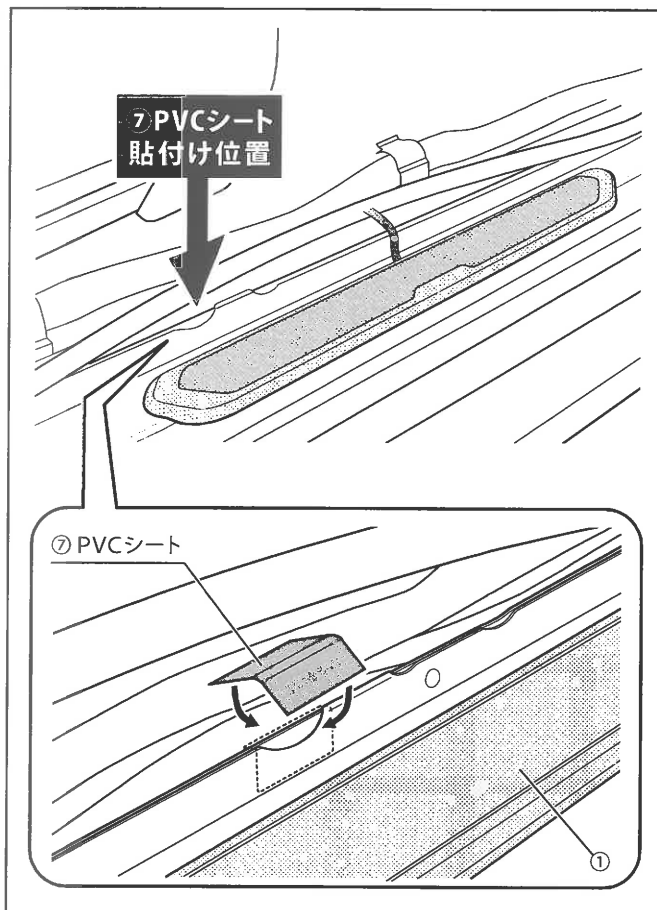
(1) 左図を参考にして、①スカッフプレート裏側の両面テープ離型紙を40~50mm程度剥がし、手前側に折り曲げます。



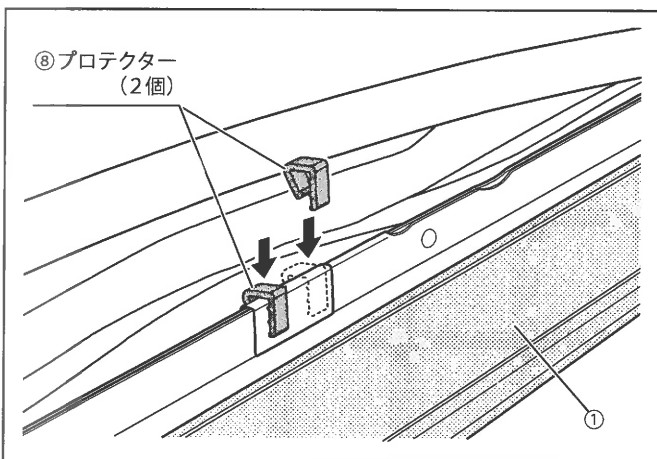
(2) 5. (4) で貼った位置決め用のマスキングテープに合わせて①スカッフプレートを仮付けします。

(3) 左図を参考にして、離型紙A (図中①) から先に矢印方向に向かってゆっくりと剥がし、十分に圧着します。

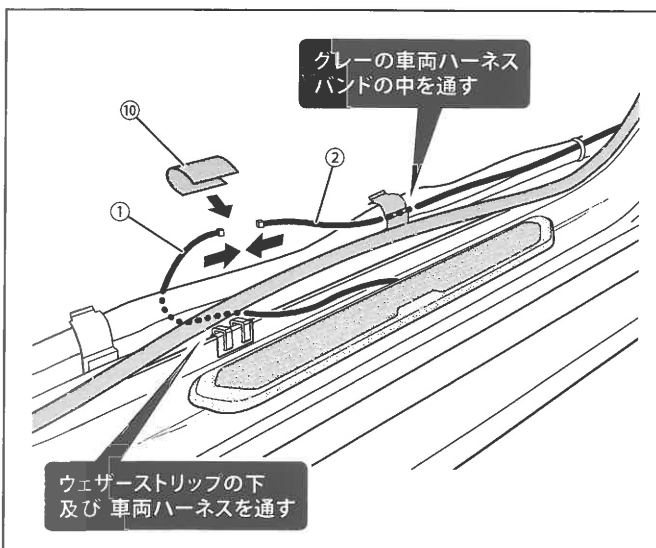
(4) 位置決め用のマスキングテープを剥がします。



(5) 左図を参考にして、ハーネスを車内に引き込む位置に⑦PVCシートを折り曲げて貼り付けます。

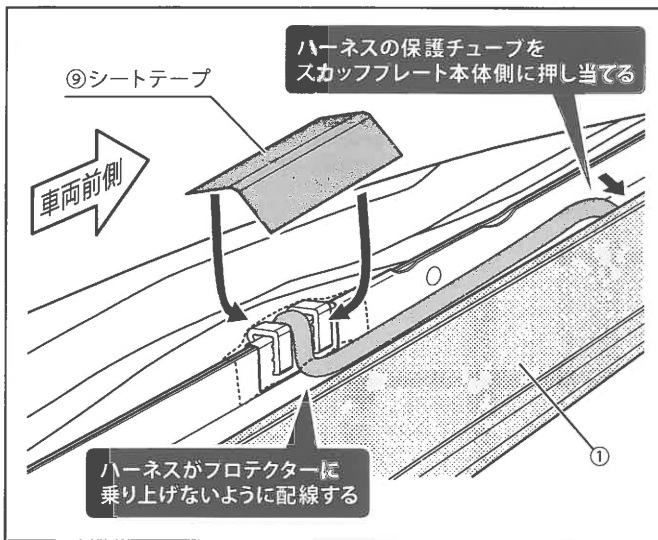


(6) 左図を参考にして、貼り付けた⑦PVCシートの上に⑧プロテクター(2個)をはめ込みます。



(7) ①スカッププレートのハーネスはウェザーストリップ及び車両ハーネスの太い束の下を通し、②電源ハーネスRHは車両ハーネスの太い束を止めているグレーの車両ハーネスバンドの中を通したうえで、コネクタを接続します。

(8) (7)で接続したコネクタ部分を⑩クッションテープで巻いて保護します。

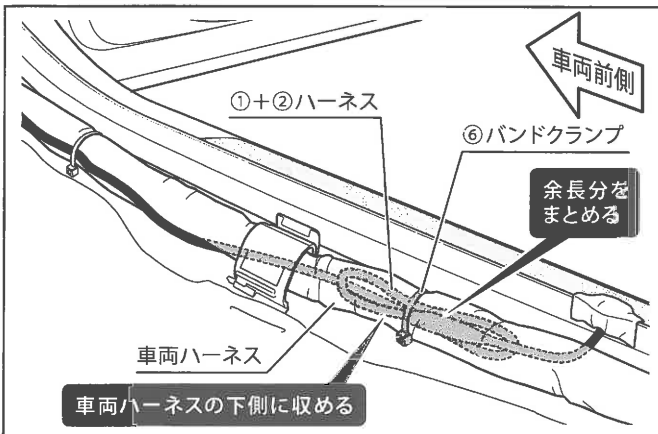


- (9) 左図を参考にして、2個の⑧プロテクターの間に①スカッフプレートのハーネスを通します。

注意

ハーネスをレイアウトする際、ハーネスの保護チューブをスカッフプレート本体側に押し当てるようにしてください。

- (10) 2つの⑧プロテクター及びハーネスを上から覆うように⑨シートテープを貼り付けます。

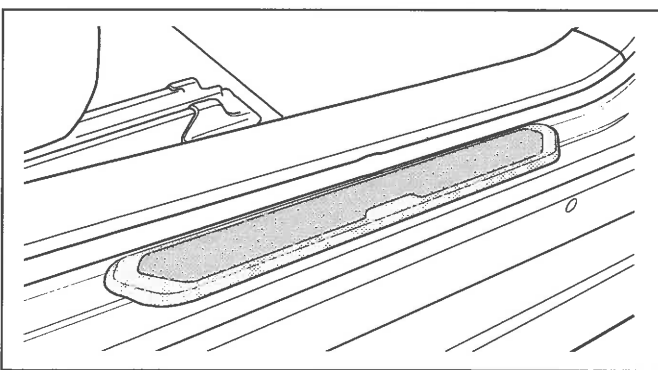


- (11) 左図を参考にして、⑥バンドクランプで固定します。

注意

クランプをする際に、ウォッシャー液のホースをクランプしないでください。リヤガラスのウォッシャー液が出なくなる恐れがあります。

- (12) ウェザーストリップを復元します。



14. 車両部品の復元 (RH)

- (1) 8. で取り外した車両部品を全て復元します。
- (2) バッテリーの (-) 端子を接続します。

取付け完了後の点検・注意事項

- 各システムの設定・確認を行ってください。(車両修理書「バッテリーターミナル脱着時の設定/作業」を参照)
- ドア開閉時にスカッフプレートが正しく点灯/消灯しているかを点検してください。
- LEDの明るさ・色には、多少のぼらつきがあります。予めご了承ください。
- 経年変化により、多少変色する場合があります。予めご了承ください。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント モデリスタ本部
<http://www.modellista.co.jp>

【お問合せ先】
 モデリスタコールセンター TEL.03-6361-1000